

2024年9月

関係各位

日本医学会事務局

日本医学会公開フォーラム、シンポジウムの開催について（ご案内）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では常時活動の一環として、公開フォーラム(一般市民向け)、シンポジウム(医療従事者向け)を開催し、医学研究の向上と交流に努めております。今回は別紙のとおり公開フォーラムは2024年10月5日(土)、シンポジウムは2024年11月16日(土)に開催となります。

つきましては、公開フォーラム、シンポジウムについて、広くご周知たまり、参加をご勧奨下さいますようお願い申し上げます。

敬具

日本医学会 Tel:03-3946-2121 (代)
公開フォーラム担当 高橋(内 2041)
シンポジウム担当 坪内(内 3241)
E-mail:igakukai@po.med.or.jp

全ての診療領域の基礎となる ゲノム医療

～ゲノム医療推進法の基本計画策定に際し考慮すべきこと～

総合司会 福嶋 義光 (信州大学医学部遺伝医学教室特任教授)
間野 博行 (国立がん研究センター研究所長)

- 13:00 開会の挨拶 門脇 孝 (日本医学会長)
- 13:05 序論 福嶋 義光 (信州大学医学部遺伝医学教室特任教授)
- 13:15 ゲノム医療推進法成立の意義、展望と課題
高田 史男 (北里大学大学院医療系研究科臨床遺伝医学教授)
- 13:45 ありふれた病気の遺伝解析の現状と社会実装への展望と課題
鎌谷 洋一郎 (東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)
- 14:15 医療情報の利活用と AI に関する法的課題
児玉 安司 (新星総合法律事務所弁護士 / 一橋大学法科大学院客員教授)
- 14:45 日本のがんゲノム医療体制
間野 博行 (国立がん研究センター研究所長)
- 15:15 小児・AYA 世代に対するがんゲノム医療
加藤 元博 (東京大学医学部附属病院小児科教授)
- 15:45 休憩
- 16:00 総合討論 (司会) 福嶋義光、間野博行
- 17:00 閉会の挨拶 磯 博康 (日本医学会副会長)
- 17:05 終了

入場無料
事前登録制

2024年

日時

10月5日 土

開始時間 13:00

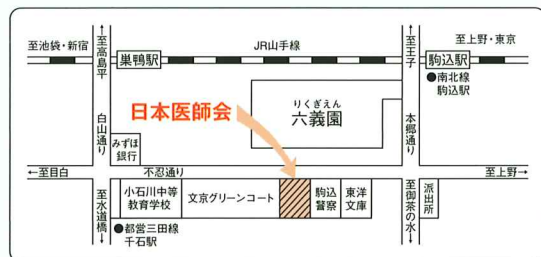
終了時間 17:05

場所

日本医師会館 大講堂

〒113-8621 文京区本駒込2-28-16 TEL:03-3946-2121(代)

主催: 日本医学会
後援: 日本医師会 NHK 読売新聞社
組織委員: 福嶋 義光 (信州大学医学部遺伝医学教室特任教授)
間野 博行 (国立がん研究センター研究所長)
参加費: 無料 出席者は討論に参加できます。
参加方法: 日本医学会ホームページから登録 (下記QRコードからアクセスできます)
※お申し込みの参加希望者の氏名、住所等の個人情報は、第三者に提供することはありません。
申込受付: 2024年8月22日(木)より受付開始
締め切り: 先着300名
問い合わせ先: 日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内
TEL: 03-3946-2121(代)
URL: <https://jams.med.or.jp/>



- JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
 - 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
 - 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分
- ※ 車での来館はご遠慮下さい。駐車できません。

日本医師会生涯教育制度 (ただし、医師のみ)

本フォーラムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード3 (医療倫理: 研究倫理と生命倫理)、5 (心理社会的アプローチ)、6 (医療制度と法律)、9 (医療情報)、12 (地域医療)、15 (臨床問題解決のプロセス) と3.5単位が付与されます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に医籍登録番号、所属郡市区医師会名をご記入下さい。記入がない場合、単位等の付与は行いません。

日本医学会



第165回 日本医学会シンポジウム

The Japanese Association of Medical Sciences Symposium

2024年 11月16日 13:00
17:05

日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
TEL: 03-3946-2121 (代)

入場無料
事前登録制

災害医療の

現状と今後の課題

13:00 開会の挨拶

門脇 孝 (日本医学会長)

13:05 シンポジウム概説 (序論)

大友 康裕 (国立病院機構災害医療センター病院長)

座長 大友 康裕

13:15 1. わが国の災害医療体制の変遷と能登半島医療対応

近藤 久禎 (国立病院機構本部 DMAT 事務局次長)

13:45 2. 大規模災害への対応計画、本当に必要なBCPとは

高橋 礼子 (愛知医科大学災害医療研究センター講師)

14:15 3. 我が国の感染症危機管理体制について

鷲見 学 (厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部長)

座長 磯 博康 (国立国際医療研究センター グローバルヘルス政策研究センターセンター長)

14:45 4. 能登半島地震における行政デジタル支援者側から見た災害時医療DX

江口 清貴 (神奈川県情報統括責任者 (CIO) 兼データ統括責任者 (ODO))

15:15 5. 健康危機管理の研究・人材育成と多領域協働の推進

今中 雄一 (社会医学系専門医協会理事長 京都大学ヘルスセキュリティセンターセンター長)

15:45 休憩

16:00 総合討論 (質疑応答・総括)

司会 大友 康裕・磯 博康

17:00 閉会の挨拶

高橋 雅英 (日本医学会副会長)

17:05 終了

主催 日本医学会

第165回日本医学会シンポジウム組織委員 大友 康裕・磯 博康

参加費 無料 出席者は討論に参加できます。

対象者 医師および医療関係者

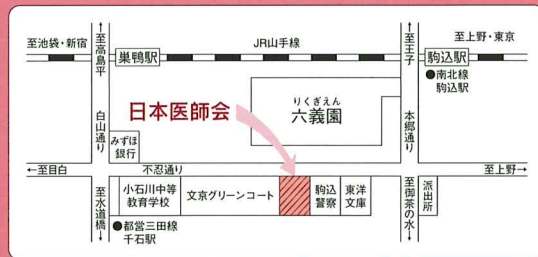
参加方法 日本医学会ホームページから登録 (下記QRコードからアクセスできます)
※お申し込みの参加希望者の氏名、住所等の個人情報は、第三者に提供することはありません。

申込受付 2024年10月1日 (火) より受付開始予定

締め切り 先着300名

問い合わせ先 日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内
TEL: 03-3946-2121 (代)

URL <https://jams.med.or.jp/>



- JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
 - 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
 - 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分
- ※ 車での来館はご遠慮下さい。駐車できません。



日本医学会

日本医師会生涯教育制度 (医師のみ)
本シンポジウムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード1 (医師のプロフェッショナルリズム) 0.5単位、8 (感染対策) 0.5単位、9 (医療情報) 0.5単位、10 (チーム医療) 0.5単位、12 (地域医療) 0.5単位、14 (災害医療) 1単位の合計3.5単位が取得できます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に、医籍登録番号、所属の郡市区医師会名をご入力ください。入力がない場合、単位等の付与は行いません。